

ワークショップ紹介

※各プログラムは、熊本県「感染防止対策チェックリスト」を守って実施します

A	天草のお宝探検マップづくり 天草市立御所浦白亜紀資料館	天草地域で産する石を解説します。解説の後、自分で選んだ本物の岩石標本をラミネートマップに張り付けて、世界で一つの岩石標本シートを作ります。完成品はお持ち帰りできます。
B	UVビーズストラップ作り 熊本県環境センター	地球温暖化についての講話と紫外線に反応して色が変わるUVビーズストラップを作ります。
C	鑄造体験 山鹿市立博物館	方保田東原（かとうだひがしぼる）遺跡から出土した巴形銅器（ともえがたどうぎ）や鏡などのレプリカを作ります。
D	アートカードで鑑賞ゲームをしよう! 熊本県立美術館	作品をカードにした「アートカード」を使って、鑑賞活動をゲーム感覚で楽しめます。作品の見方や感じ方を深めます。
E	化石の観察とレプリカづくり 熊本県博物館ネットワークセンター	化石のレプリカをつくり、化石の観察をしながら色付けをします。色付けをした完成品はお持ち帰りできます。
F	「くまはくデジタルコンテンツ」のご紹介 ～製作・体験、やってみよう!～ 熊本博物館	自宅はもちろん、学校でも楽しめる「くまはくデジタルコンテンツ」です。その中のいくつかを実際に試してみましょう!
G	シュルレアリズム創作ゲーム (甘美なる死骸) 玉名市立歴史博物館 こころピア	複数人で一枚の絵や詩を完成させるゲームです。他人と相談しないことで、思いがけない作品が生まれます。
H	阿蘇火山博物館実験教室 阿蘇火山博物館	カルデラの形成過程、大地のつくり、断層形成の実験の3本セットです。手軽にできる実験もありますので、ぜひご覧ください。
I	火おこし体験 熊本県立装飾古墳館	古墳館では、1300年ほど前から神事で使われていた「まいぎり」を復元し、これを使って火をおこします。古代の人々の知恵と工夫を体験します。 ※タオル・軍手をご持参下さい。

参加者の声

“おみやげ”があって、子どもたちにぜひ見せたい! やってほしい! 知ってほしい! と思いました。わくわく感、興味・関心をひくものばかりで楽しかったです。

博物館での学習について、予期せぬ出会いの学習があるところが印象に残りました。学校で見学することはなかなかないので、いつか取り入れる時の参考になりました。

子どもたちの学びを充実させるために、博物館の学芸員と事前の学習の組み立てが大切だということがよくわかりました。



普段、なかなか博物館に出かける機会が少ないので、これから利用して見ようというきっかけになった。また、コロナ禍の中で、オンラインで授業でも活用してみたいと思った。

参加申し込み・お問い合わせ先
熊本県博物館ネットワークセンター

〒869-0524 宇城市松橋町豊福1695
TEL: 0964-34-3301 FAX: 0964-34-3302
Eメール: hakubutsuse@pref.kumamoto.lg.jp



↑電子申請サービス↑
申込みはこちら



「教員のための博物館の日 in 山鹿」参加申込書

会場までの地図

所属・担当学年 (担当教科)									
連絡先 (電話番号)									
氏名									
参加希望ワークショップ (御希望のワークショップのアルファベットに○を御記入ください。)	A	B	C	D	E	F	G	H	I

○終日の御参加でお申込みください。先着順で受け付けます。定員（講演等全体40名程度、各ワークショップ15名程度）になり次第締め切らせていただきます。御参加いただけない場合のみ、連絡を申し上げます。

○熊本県・市町村共同システム「電子申請サービス」または、上記に必要な事項を御記入の上、7月30日までに、FAX (0964-34-3302)にてお申し込みください。

送り状は不要です。用紙が足りない場合は、本紙をコピーしてお使いください。